

人文社会科学部後援会事業実施報告書

事業名： 社会保障法ゼミナール合宿（12月4・5日）の実施

申請者氏名： 土屋 和子

事業区分： 保護者との連携事業 学生の教育研究活動支援
学生の就職活動支援 学生の地域貢献
学生の生活向上 その他

対象学年： 1年次 2年次 3年次 4年次

参加学生数： 18 人（添付写真：11）

実施場所： あたご天狗の森スカイロジ

実施報告：

〈ゼミ合宿の目的〉

12月4・5日に、社会保障法ゼミナール合宿を実施した。ゼミ合宿の目的は、①学生の教育研究活動として、4年生による卒業論文中間報告会および3年生の卒業論文構想発表会の実施と、②学生の就職活動支援として、就職活動が終了した4年生から3年生への就活アドバイスとESシート作成のサポート、③学生の地域貢献活動として、社会保障法ゼミナールが取り組んでいるiOP活動「福祉や健康をテーマにした多世代参加型のまちづくり」の企画の1つである、12月8日に水戸市渡里地区で開催される「ふれあい祭り」内でのポスター発表と子ども向けイベントの準備を行うことである。

〈活動内容〉

① 卒業論文中間報告会および卒業論文構想発表会（添付写真：1, 6, 7, 8）

4年生から作成中の卒業論文について報告があった後、ゼミ生による質疑応答を通して、今後の作業について各自確認してもらった。論文の完成直前のこの時期に、第三者による素朴な質問や率直な意見は貴重なアドバイスとなり、論文完成に向けて大変刺激になったという感想を得られた。

3年生からは、これまでのゼミナールでの学修を踏まえて、各自で温めてきた卒業論文のテーマを初めて発表してもらった。

② 就活アドバイスとESシート作成のサポート（添付写真：9）

年明けから本格的に始まる就職活動に向けて直前対策として、3年生は、4年生から今からすべき準備についてアドバイスを受けた後、事前に作成してきたESシートを添削してもらった。少しのんびりしていた3年生から、就活に対して漠然とした不安があった

が、前向きに取り組むきっかけになったという感想を得られた。

③ iOP 活動企画：水戸市渡里地区開催の「ふれあい祭り」におけるポスター発表と子ども向けイベントの準備（添付写真：2, 3, 4, 10）

社会保障法ゼミナールでは、学生の地域貢献活動として iOP 活動「福祉や健康をテーマにした多世代参加型のまちづくり」に取り組んでいる。この企画の1つとして、12月8日に水戸市渡里地区で開催される「ふれあい祭り」の中で、ポスター発表と子ども向けイベントの実施を計画しており、そのための準備を行った。

なお、「ふれあい祭り」当日は、水戸市の高橋市長が来場しており、我々の企画を熱心に見学していただき、コメントシートまで記入していただいた。また、来場した子どもたちにも大好評で、渡里地区の住民のみなさんから、また来年もぜひ参加して欲しいと要望があった。

今回のゼミナール合宿は、卒論中間報告、iOP 活動、就活準備と学生たちが自ら主体的に取り組まなければならない活動が集中している時期に行ったため、とても充実した内容となった。学生たちは自ら合宿の計画を立て、忙しい中でも和気あいあいと過ごしていた。このような機会を得ることができ、後援会のみなさまにはお礼申し上げます。どうもありがとうございました。







